

## 第2章

# 将来像の 実現に向けて

基本目標 ① あらゆる世代が生涯にわたって成長し輝くまちの実現

基本目標 ② いつまでも健やかに自分らしく暮らせるまちの実現

基本目標 ③ 活力にあふれ多彩な魅力が輝くまちの実現

基本目標 ④ 誰もが誇りや憧れを抱く安全安心で快適なまちの実現

多様な主体と連携した区政運営の推進

〈将来像〉世界に輝く ひとまち たいとう

**基本目標1**  
あらゆる世代が生涯にわたって  
成長し輝くまちの実現

子育て分野

- 施策 1 妊娠期から子育て期の切れ目のない支援
- 施策 2 多様なニーズに対応した質の高い保育サービスの展開
- 施策 3 配慮を要する子供・若者や家庭への支援
- 施策 4 子供の育ちを地域で支える環境づくり

教育分野

- 施策 5 就学前教育の推進
- 施策 6 未来を担う子供を育む教育の推進
- 施策 7 児童・生徒の状況に応じた支援の充実
- 施策 8 教育環境の整備と児童・生徒の居場所づくり

生涯学習分野

- 施策 9 生涯学習環境の整備
- 施策 10 学習成果の活用促進
- 施策 11 スポーツができる場の充実
- 施策 12 誰もがスポーツに親しむ機会の提供

**基本目標2**  
いつまでも健やかに  
自分らしく暮らせるまちの実現

健康分野

- 施策 13 地域での健康づくりの推進
- 施策 14 食育の推進
- 施策 15 生活習慣病の予防
- 施策 16 がん対策の推進
- 施策 17 こころの健康づくりと自殺予防対策
- 施策 18 安心できる地域医療体制の充実
- 施策 19 健康危機管理の推進
- 施策 20 生活衛生環境の確保

福祉分野

- 施策 21 地域福祉の支援体制の充実
- 施策 22 高齢者の生きがいづくりと介護予防の推進
- 施策 23 高齢者が安心して地域で暮らし続けられる環境づくり
- 施策 24 障害者の地域生活を支える環境づくり
- 施策 25 障害者の自立と社会参加の促進
- 施策 26 権利擁護の推進
- 施策 27 生活の安定・自立に向けた支援の充実

**基本目標3**  
活力にあふれ  
多彩な魅力が輝くまちの実現

文化分野

- 施策 28 文化資源の保存・継承・活用
- 施策 29 文化を創造する人材の支援・育成
- 施策 30 文化情報の発信
- 施策 31 誰もが文化に親しむ環境づくり
- 施策 32 文化の力による産業と観光の振興

産業分野

- 施策 33 産業を支える人材の確保・育成
- 施策 34 企業の競争力強化と海外展開支援
- 施策 35 ものづくりを支える産業集積の維持・発展
- 施策 36 商店街振興による魅力ある地域づくりの推進

観光分野

- 施策 37 多彩な観光魅力の創出
- 施策 38 戦略的なプロモーションの展開
- 施策 39 誰もが安心して快適に観光できる環境の整備
- 施策 40 区民生活と調和する観光の推進

**基本目標4**  
誰もが誇りや憧れを抱く  
安全安心で快適なまちの実現

まちづくり分野

- 施策 41 地域の特性を活かしたまちづくりの推進
- 施策 42 ユニバーサルデザインのまちづくりの推進
- 施策 43 多様なニーズに対応した良好な住環境の整備促進
- 施策 44 地域の特性を活かした景観の形成
- 施策 45 利用しやすい交通ネットワークの整備・充実

防災防犯分野

- 施策 46 防災まちづくりの推進
- 施策 47 家庭や地域における防災対策の推進
- 施策 48 避難者・帰宅困難者対策と生活復興対策
- 施策 49 地域防犯力の向上と安全安心な消費生活の確保

環境分野

- 施策 50 低炭素社会の推進
- 施策 51 ごみの発生抑制の促進
- 施策 52 資源循環の促進
- 施策 53 花とみどりを活かした潤いのある環境づくり
- 施策 54 環境配慮行動の促進

多様な主体と連携した区政運営の推進

平和と多様性の尊重

- 施策 55 平和都市の推進
- 施策 56 人権の尊重
- 施策 57 多文化共生の推進

パートナーシップの促進

- 施策 58 協働の促進
- 施策 59 区政の透明性の向上と区民参画の促進

国内外の都市・地域との連携

- 施策 60 国内外の都市・地域との連携

持続可能な行財政運営

- 施策 61 効果的・効率的な行財政運営の推進
- 施策 62 いきいきと働ける環境づくり
- 施策 63 区有施設の総合的・計画的な管理と区有地の活用

# 計画内容の見方

## 現状

区の現状などについて記載しています。

## 課題

今後取り組むべき課題について記載しています。

## 年号の表記について

年号については、平成30年までは、原則として和暦表記としています。ただし、平成31年(2019年)5月に改元されることから、平成31年(2019年)以降は和暦・西暦を併記しています。なお、各施策の指標については、全て西暦で記載しています。

## 主な取り組み

10年後の目指す姿に向けた取り組みについて記載しています。

## 施策の指標

施策の進捗状況を知るための指標について記載しています。指標数については、原則、施策の進捗を端的に測れるものを1つ設定しています。1つの指標では測れない際は、2~4つの指標を記載しています。

**●現状**  
現状(2018年度末)の指標の実績を示しています。ただし、見込量の算出が困難な場合は直近の実績値をその年度(年)とともに表示しています。

**●目標**  
計画期間の中間年度(2023年度)及び最終年度(2028年度)における指標の達成目標を示しています。

### 基本目標1 あらゆる世代が生涯にわたって成長し輝くまちの実現

#### 施策 1 妊娠期から子育て期の切れ目のない支援

##### 現状

平成29年の台東区の出生数は1,603人となっています。また、同年の合計特殊出生率は1.25と全国平均を下回っています。

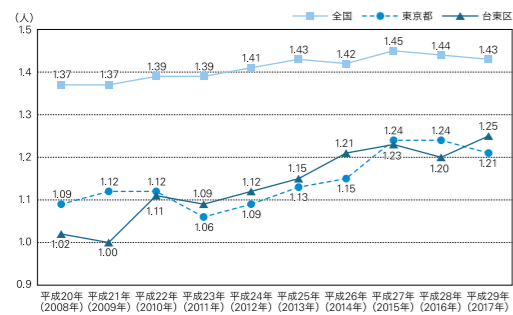
一方で、年少人口については、平成30年4月1日現在で18,105人となっており、近年、増加傾向にあります。

平成27年「国勢調査」によると、台東区の6歳未満の親族がいる家庭の約9割は核家族世帯であり、依然として、少子化・核家族化の傾向が続いています。

また、平成30年度「台東区次世代育成支援に関するニーズ調査」では、約5割の区民が、台東区は子育てしやすいと感じているものの、子育てに不安や負担を感じる人も、約5割いるという結果が示されています。

そのため区では、保健師などの専門職による妊娠期からの相談・支援や、子育てに関する総合相談・情報提供などを行う「子ども家庭支援センター」の運営のほか、子育て支援サービスの利用をサポートする「子育てアシスト」など、妊娠期から子育て期までの一貫した切れ目のない支援を展開しています。

合計特殊出生率の推移



##### 課題

核家族化の進行や地域のつながりの希薄化などにより、親族や地域の方から、子育てに対するアドバイスが受けにくくなっていることから、子育てに関する総合的な相談支援体制を強化していく必要があります。

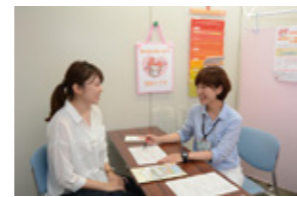
また、年少人口の増加傾向を維持していくためには、子育て家庭の不安や負担を軽減し、安心して子供を生み育てられる環境を整備していく必要があります。

そのために、妊婦の健康確保と安心して出産できる環境づくり、乳幼児の健全な発達・育成を支援していく必要があります。

さらに、子育て支援サービスは多岐にわたることから、様々な媒体を用いて分かり易く情報を提供するとともに、区民それぞれの状況に応じてサービスを適切に利用できるようサポートしていくことも必要です。

##### 10年後の目指す姿

●子育てに関する不安や負担が軽減され、すべての子育て家庭は、安心して子供を生み育てています。



ゆりかご・たいとう



### 基本目標1 あらゆる世代が生涯にわたって成長し輝くまちの実現

#### 施策 1 妊娠期から子育て期の切れ目のない支援

##### 主な取り組み

- 子育てに関する相談支援体制の充実**  
子育て家庭が気軽に集まり、交流や情報交換ができる場を提供するとともに、地域の身近な場所で子育てに関する相談・支援を行います。また、新たに整備する浅草保健相談センターの母子健康包括支援センター機能を充実し、妊娠期から子育て期までの切れ目のない支援の更なる充実を図ります。さらに、子供に関する様々な相談に対応できる総合相談窓口の設置など、子育てに関する相談支援体制を充実します。
- 妊娠・出産・育児に関する適切な知識の普及啓発**  
安心して出産・育児が行えるよう、妊婦及びそのパートナーを対象として、妊娠・出産・育児などについての知識や実技を習得する機会を提供します。
- 妊産婦に対する出産前後の支援**  
妊婦を対象とした保健師などの専門職による面接のほか、出産後、育児に関して不安がある方に対するサポートなどを行い、妊産婦の出産前後の心身の負担を軽減します。
- 母子の健康を保持するための支援**  
妊婦健康診査及び乳幼児健康診査などにより、妊婦や乳幼児の健康づくりを支援します。また、乳児のいるすべての家庭を訪問し、親子の心身の状況や養育環境などの把握・助言を行い、乳児の健全な育成環境の確保を図ります。さらに、中学校3年生修了時までの子供にかかる医療費を助成します。
- 子育て支援サービスの利用支援**  
メールマガジンによる子育てに関する情報の配信や、子育て支援サービスを分かり易くまとめたハンドブックの作成のほか、専任職員による相談窓口の運営など、様々なニーズに応じた、適切な子育て支援サービスを受けることができるよう支援します。

##### 施策の指標

指標名	現状 (2018年度末)	目標		出典
		(2023年度末)	(2028年度末)	
子育てに不安や負担を感じる人の割合	46.1%	減少	減少	台東区次世代育成支援に関するニーズ調査



浅草保健相談センター 新施設の外観イメージ

## 10年後の目指す姿

施策の着実な展開により、10年後に実現したいと考える姿について記載しています。